

重点施策 11 活力あふれる公民館活動の推進

【施策方針】

生涯学習社会の期待に応えるため、時代や地域住民のニーズに応じた必要課題についての学習機会を提供し、生涯学習に関する情報収集と発信に努める。

生涯学習に関する関係機関・団体と緊密に連携することにより、地域活動の核となり、コーディネーターの機能を発揮すると共に住民が気軽に立ち寄れる身近な交流の場、学習の場を提供し、地域住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図る。

【実施状況】

(1) 主な施策・事業

- ① 中央公民館と地区公民館の連携及び活動の充実
- ② 市民ニーズに対応した生涯学習教室の充実
- ③ 公民館施設の修繕・備品の充実

(2) 施策・事業の実施状況

① 中央公民館と地区公民館の連携及び活動の充実

中央公民館（保内別館含む）も出席した地区公民館主事部会を毎月1回、館長主事合同会を年3回開催し、公民館活動の発展に寄与することを目的に公民館相互の連絡調整・情報交換を行っている。

また、公民館職員としての資質の向上を図るための研修会を毎年開催している。地区公民館の運営については、公民館運営審議会において、地域ニーズに応えた公民館活動の展開を図っている。

② 市民ニーズに対応した生涯学習教室の充実

中央公民館教室（保内別館を含む）（絵画入門、パッチワーク教室、陶芸入門、健康体操、ヨガ教室、手づくり野菜教室、硬式テニス入門、さんきら自然講座、パン・お菓子教室、八幡浜タウンツーリズムパートⅡ、パソコン教室）を開催したところ292名の受講者があった。また、各種団体・サークル活動による中央公民館（保内別館を含む）の利用者は年間53,214名あり、地域住民の身近な交流の場、生涯学習活動の場として有効利用が図られた。

③ 公民館施設の修繕・備品の充実

各公民館施設の整備充実を図るため、12地区公民館7自治公民館の施設改修工事や備品整備等を行なった。工事請負費1,662千円（外壁断面修復工事、公共下水道接続工事等）、備品購入費1,589千円（コピー機、パソコン、FAX機、冷蔵庫等）、修繕料2,307千円（床下張替え、襖張替え、畳表替え、玄関ドアサッシ修繕等）。

【学識経験者意見】

- 公民館は、地域住民の憩いの場、生涯学習の拠点として、大変大きな役割を担っている。中央公民館（保内別館を含む）と地区公民館が定期的に連絡会を開催し、情報交換・連絡調整ができていると思う。
- 中央公民館（保内別館を含む）で開催されている生涯学習教室は、様々な分野での利用者が多く、有効利用されていると思う。募集の多い教室については、機材・人材の確保を考えていただきたい。
- 公民館は災害時の避難施設としての機能も有しているため、施設の耐震・整備をお願いしたい。特に、中央公民館の老朽化と駐車場の狭さについては抜本的な改善を望む。
- 昨今、「勤労青少年」という言葉を使う方はいないと思うので、ご一考願いたい。

【自己評価】

- 公民館は、生涯学習の施設であると同時に地域のコミュニティー施設として、また災害時には、避難施設としての役割も担っており、施設の整備充実に努めたい。
中央公民館は、昭和52年の設立以来、38年が経過しており、施設の維持・管理に努めたい。
- 中央公民館で実施する生涯学習講座については、アンケートを実施するなど、受講者の動向を探り、講座の充実・発展に努めたい。
- 勤労青少年ホームは、勤労青少年福祉法に基づき、昭和52年に勤労青少年の健全育成と福祉の増進に寄与するために設立されたが、社会情勢の変化等により、その本来の目的が薄れている。事業をより大きい視野で実施することを念頭に、施設を中央公民館に転用し、充実・発展を図りたい。